

令和6年度
千代川水害タイムライン検討会（第13回）
検討会資料

3. 最新動向の共有

令和6年7月4日

目次

1. 鳥取地方気象台
9月までの天候見通しと線状降水帯による大雨の新たな運用
2. 鳥取県
鳥取県防災情報ポータルの公開

目次

1. 鳥取地方気象台

9月までの天候見通しと線状降水帯による大雨の新たな運用

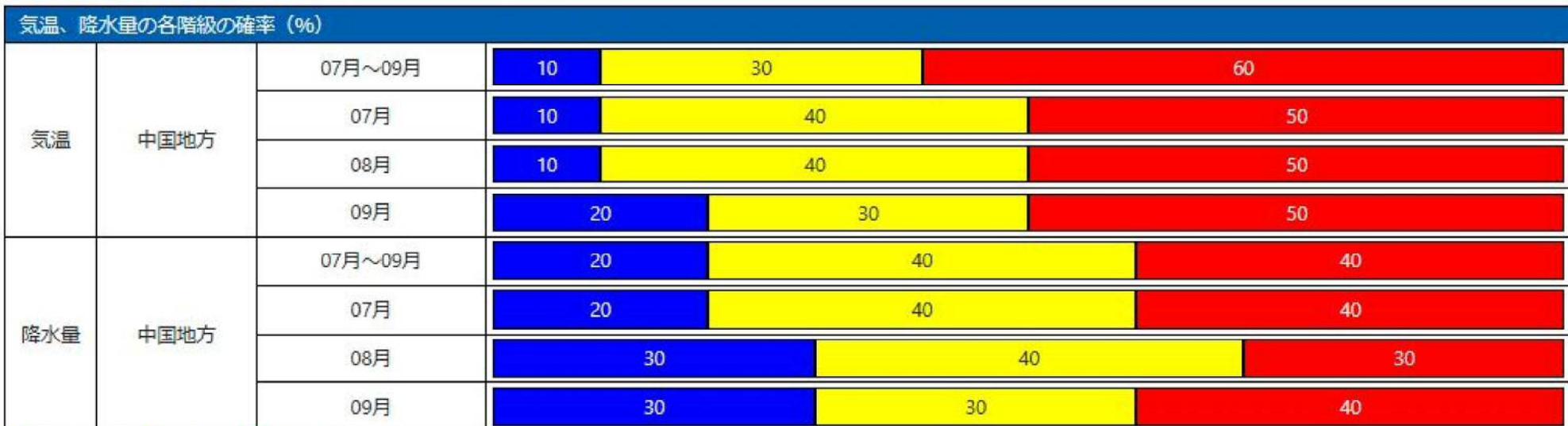
2. 鳥取県

鳥取県防災情報ポータルの公開

9月までの天候見通し

(中国地方3か月予報 6月25日発表より)

中国地方（山口県を除く） 3か月予報（07月～09月）		
2024年06月25日14時00分 広島地方気象台 発表		
07月～09月	気温	平均気温は、高い確率60%です。
	降水量	降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。
07月	天候	期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
	気温	気温は、高い確率50%です。
08月	天候	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
	気温	気温は、高い確率50%です。
09月	天候	天気は数日の周期で変わるでしょう。
	気温	気温は、高い確率50%です。

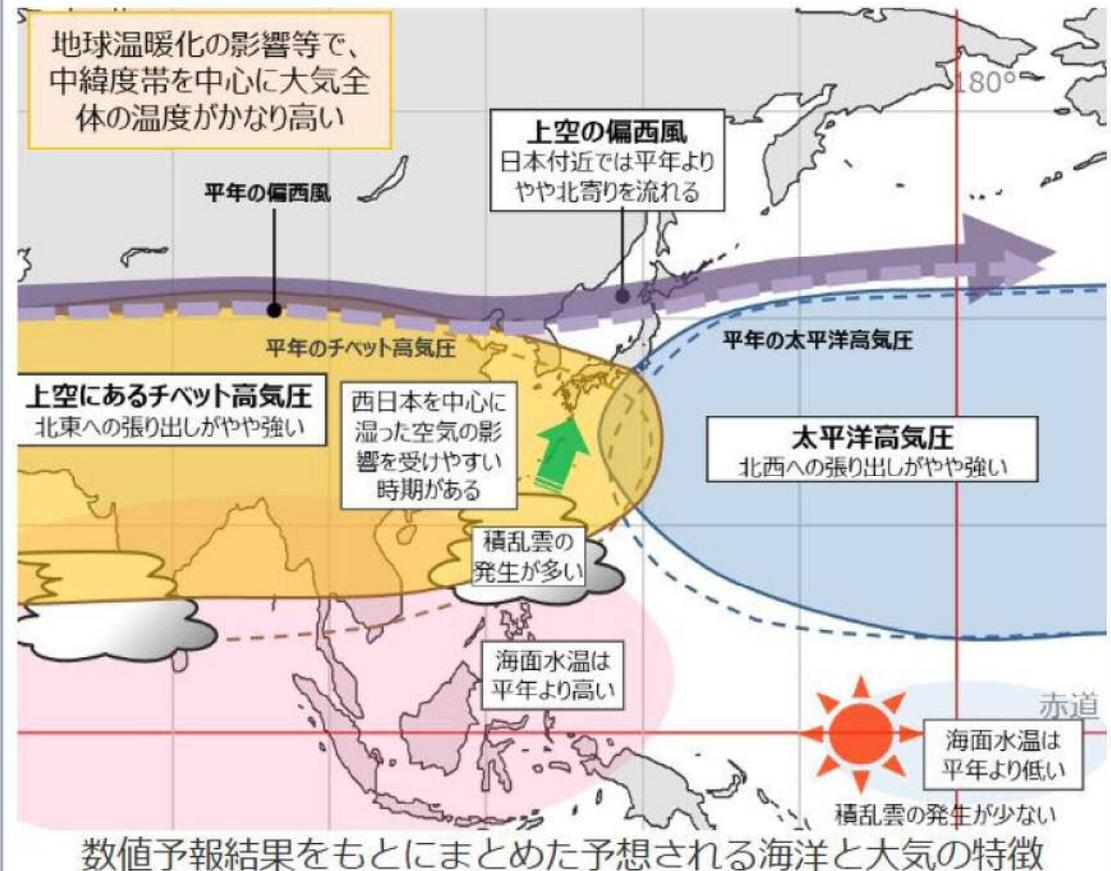


■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

次回は2024年7月23日(火)14時00分に発表予定

3か月（7～9月）の予想される海洋と大気の特徴

- 地球温暖化の影響等により、中緯度帯を中心に大気全体の温度がかなり高いでしょう。
- ラニーニャ現象に近い海面水温分布となり、西部太平洋熱帯域では海面水温が高いでしょう。また、インド洋熱帯域でも海面水温が高く、インド洋熱帯域や西部太平洋熱帯域では積乱雲の発生が多いでしょう。
- この影響により、上空にあるチベット高気圧は北東への張り出しがやや強く、偏西風は日本付近では平年よりやや北寄りを流れるでしょう。太平洋高気圧は北西への張り出しがやや強いでしょう。
- これらのことから、日本付近は暖かい空気に覆われやすいでしょう。また、西日本を中心に太平洋高気圧の縁辺を回る湿った空気の影響を受けやすい時期がある見込みです。



[中国地方の梅雨]	平 年	入 り	6月6日ごろ	明 け	7月19日ごろ
	令和5年	入 り	5月29日ごろ	明 け	7月16日ごろ
	令和6年	入 り	6月22日ごろ	明 け	?

注) 梅雨入り・明けは、一般に数日程度の幅を持つ現象（〇〇日ごろと表現）。

梅雨入り・明け（速報値） https://www.data.jma.go.jp/cpd/baiu/sokuhou_baiu.html

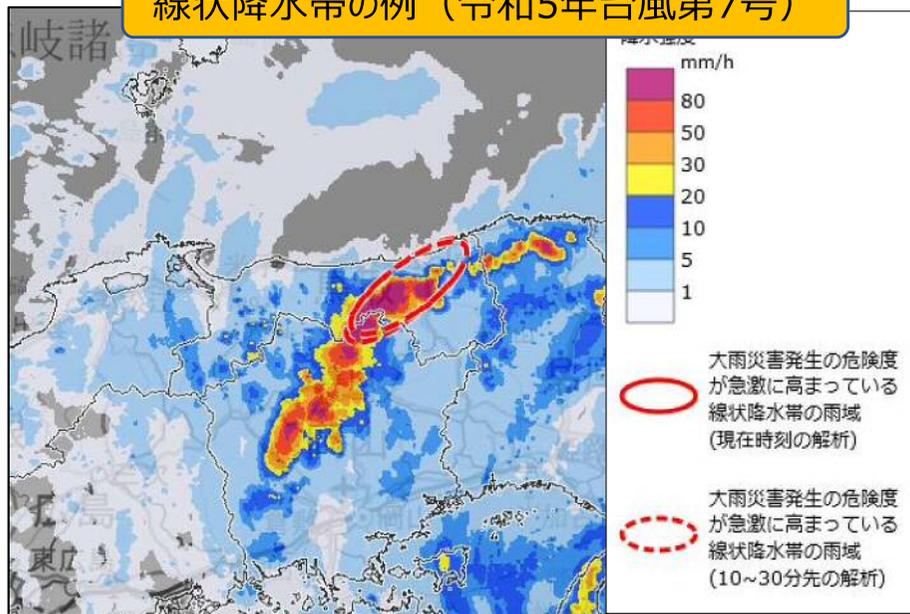
線状降水帯による大雨の新たな運用について ～府県単位での呼びかけを開始しました～

(令和6年5月27日～)

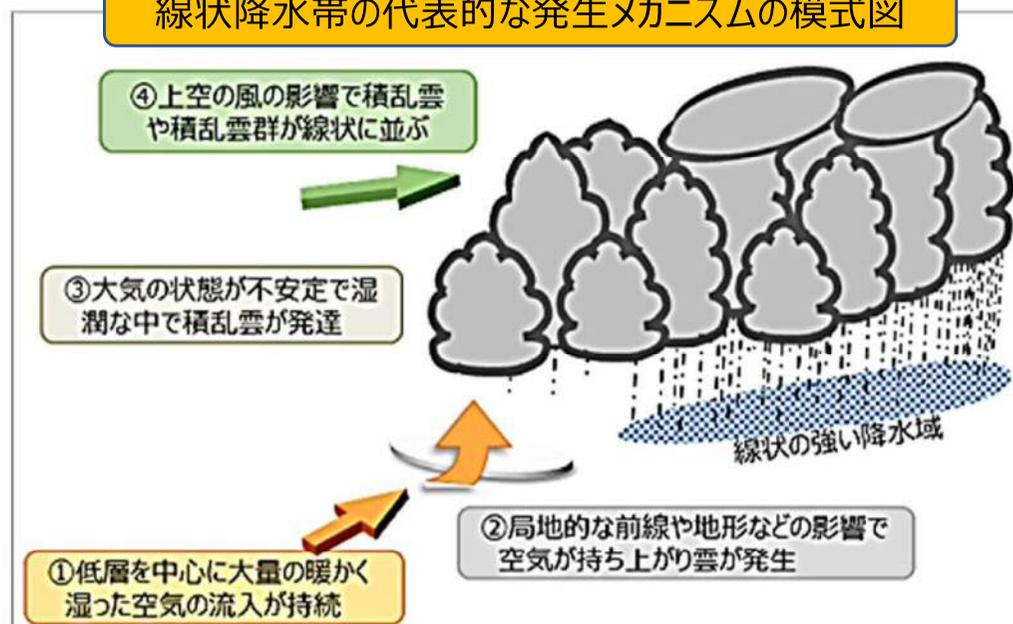
線状降水帯とは

次々と発生する発達した雨雲（積乱雲）が列をなした、組織化した積乱雲群によって、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出される、線状に伸びる長さ50～300km程度、幅20～50km程度の強い降水をともなう雨域を線状降水帯といいます。

線状降水帯の例（令和5年台風第7号）



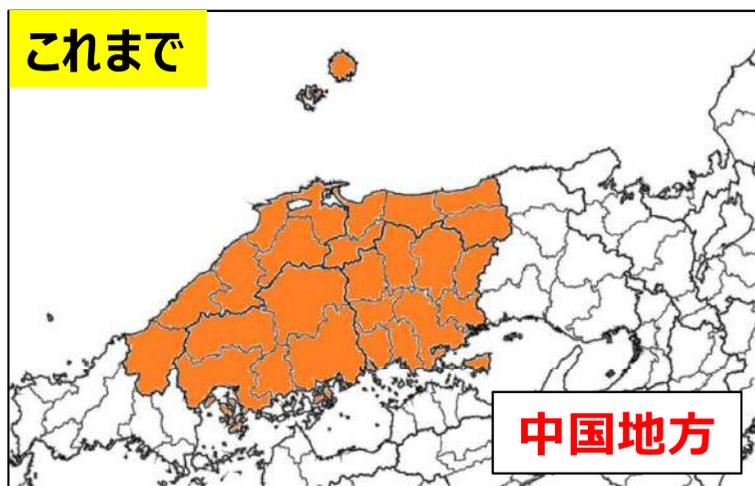
線状降水帯の代表的な発生メカニズムの模式図



線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ

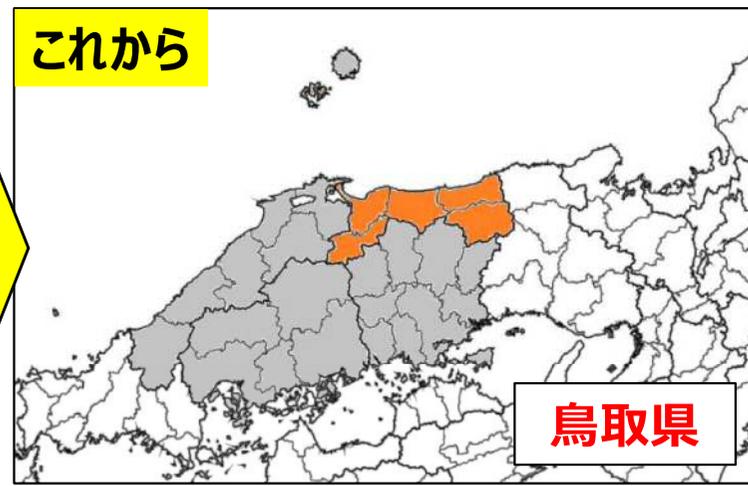
- 「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を 満たすような線状降水帯による大雨の可能性が程度高い場合に、「気象情報」において半日程度前から府県単位で呼びかけ。

令和6年から開始する府県単位での呼びかけ（地方／府県気象情報）



※呼びかけ対象地域のイメージ

対象地域を
絞り込んで発表



※呼びかけ対象地域のイメージ

地方気象情報

大雨に関する**中国地方**気象情報 第〇号
〇年〇月〇日〇〇時〇〇分 広島地方気象台発表

<見出し>

中国地方では、〇日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

<本文>

…（中略）…

大雨に関する**中国地方**気象情報 第〇号
〇年〇月〇日〇〇時〇〇分 広島地方気象台発表

<見出し>

鳥取県では、〇日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

<本文>

…（中略）…

府県気象情報

大雨に関する**鳥取県**気象情報 第〇号
〇年〇月〇日〇〇時〇〇分 鳥取地方気象台発表

<見出し>

中国地方では、〇日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

<本文>

…（中略）…

大雨に関する**鳥取県**気象情報 第〇号
〇年〇月〇日〇〇時〇〇分 鳥取地方気象台発表

<見出し>

鳥取県では、〇日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

<本文>

…（中略）…

対象とならない 広島県、岡山県、島根県では、府県気象情報においての呼びかけをしない。

※北海道や沖縄県では、府県予報区単位で発表します。

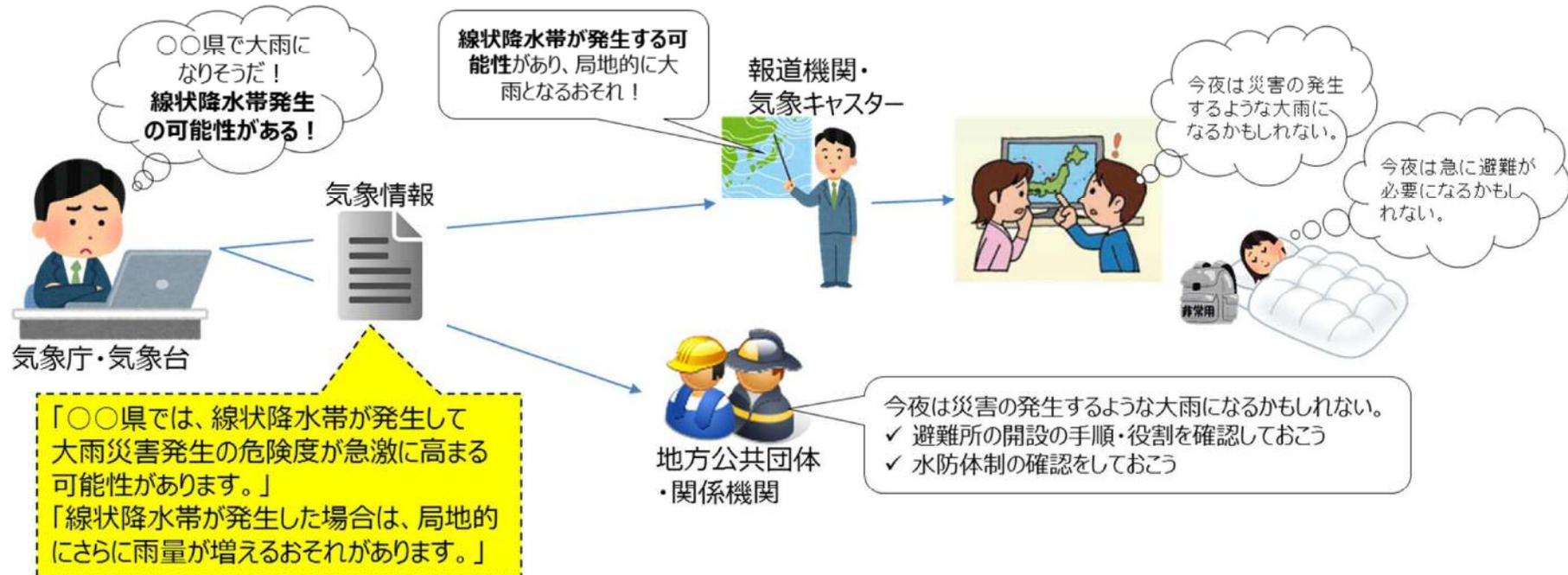
※鹿児島県では奄美地方を、東京都では伊豆諸島と小笠原諸島を区別して発表します。

※発表する情報の電文フォーマットは変わりません。

呼びかけが行われた時の対応例

府県単位で呼びかけを行います、
これまでと対応を変える必要はありません。

- 線状降水帯が発生すると、大雨災害発生の危険度が急激に高まることがあるため、心構えを一段高めていただくことを目的としています。この呼びかけだけで避難を促すわけではなく、ほかの大雨に関する情報と合わせてご活用ください。
- **市町村**の防災担当の皆さまには、避難所開設の手順や水防体制の確認等、災害に備えていただくことが考えられます。
- **住民**の方々には、大雨災害に対する危機感を早めにもっていただき、ハザードマップや避難所・避難経路の確認等を行っていただくことが考えられます。



線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけや「顕著な大雨に関する気象情報」といった線状降水帯に関する情報だけでなく、大雨警報やキキクル（危険度分布）等、段階的に発表する防災気象情報全体を適切に活用することが重要です。

線状降水帯の予測精度向上に向けた取組(情報の改善)

観測や予測の強化の成果を順次反映し、令和4年6月より、線状降水帯による大雨の可能性の半日程度前からの呼びかけを、令和5年5月より、「顕著な大雨に関する気象情報」(線状降水帯の発生をお知らせする情報)をこれまでより最大30分程度前倒して発表する運用を開始。

令和6年5月27日からは、令和4年度から開始した半日程度前からの呼びかけを府県単位で実施。

線状降水帯による大雨の可能性をお伝え

「明るいうちから早めの避難」… 段階的に対象地域を狭めていく

今年の新たな運用

令和6(2024)年～

府県単位で半日前から予測

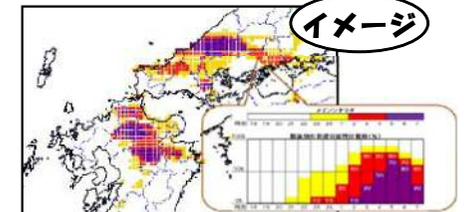
次期静止
気象衛星

令和11年度
(運用開始予定)



令和11(2029)年～

市町村単位で危険度の把握が可能な危険度分布形式の情報を半日前から提供



線状降水帯の雨域を表示

令和4(2022)年～

広域で半日前から予測
(令和4年6月提供開始)

令和5(2023)年～

最大30分程度前倒して発表
(令和5年5月提供開始)

令和8(2026)年～

2～3時間前を目標に
発表

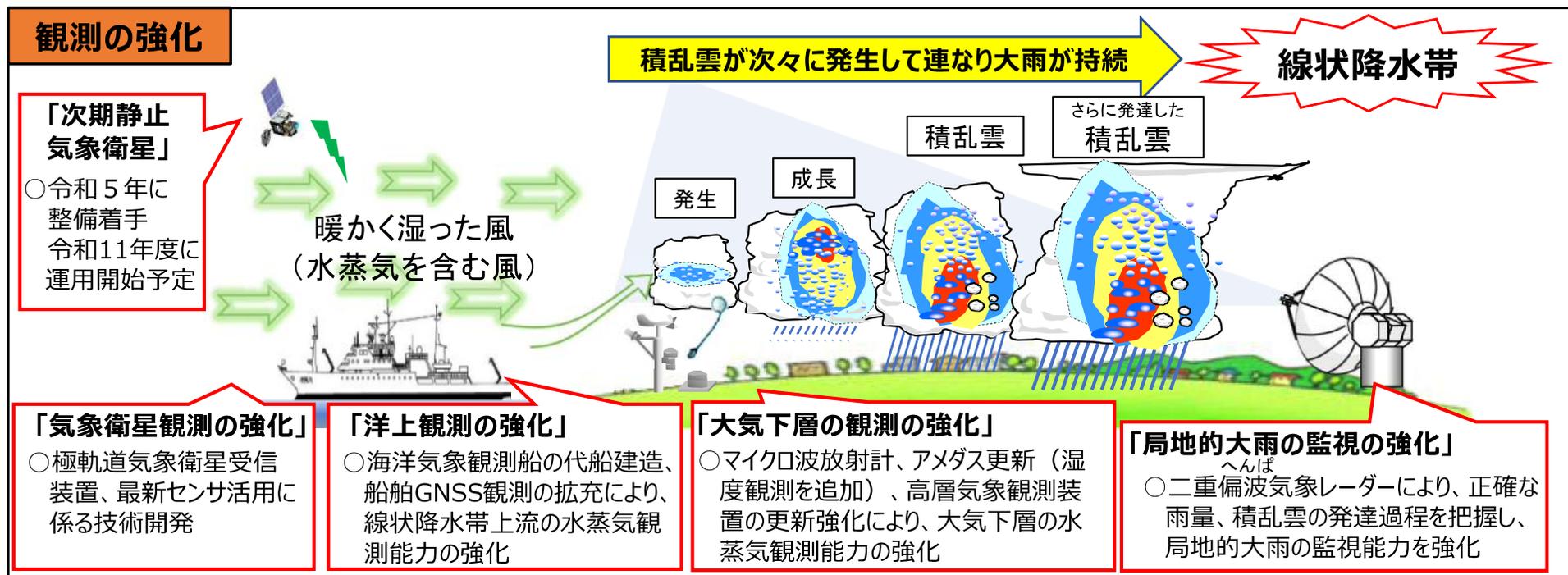
「迫りくる危険から直ちに避難」… 段階的に情報の発表を早めていく

※具体的な情報発信のあり方や避難計画等への活用方法について、情報の精度を踏まえつつ有識者等の意見を踏まえ検討

国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていく

【参考】線状降水帯の予測精度向上に向けた取組（観測・予測の強化）

線状降水帯は、現状の観測・予測技術では、正確な予測が困難なため、水蒸気観測等の強化、強化した気象庁スーパーコンピュータや「富岳」を活用した予測技術の開発等を進め、速やかに防災気象情報の高度化に反映し、住民の早期避難に資する情報を提供する。



水蒸気量等の観測データ



目次

1. 鳥取地方気象台

9月までの天候見通しと線状降水帯による大雨の新たな運用

2. 鳥取県

鳥取県防災情報ポータルの公開

【鳥取県より情報提供】

鳥取県防災情報ポータルの公開

- 防災関係機関同士の情報共有を円滑にするとともに、速やかな情報発信により県民に対して適時的確な避難行動を促すことを目的に、「鳥取県防災情報ポータル」を構築し、運用開始しました。
- 災害対応に御活用いただくとともに、各種関係機関への周知に御協力くださるようお願いいたします。

1.公開日時:令和6年6月28日(金)午前9時

2.公開URL:<https://tori-bousai.jp/> ※**スマートフォンでも閲覧可能**

3.特徴 ➤複数のシステム・サイトで分散して提供されている**防災情報を集約**。

➤大雨シーズンに備え、河川監視カメラ、ゆきみちナビ(道路監視カメラ)を一体化して公開。

➤地図上で重ね合わせて各種防災情報を表示することで、**緊急時にも使いやすく、分かりやすい形で情報を提供**。

➤サイトへの**アクセスが集中した時でも安定して動作**するシステムを構築。

4.その他

(1) その他機能を順次追加予定です。

➤道路通行止め情報を登録・発信(GIS表示、トリピーメール発信、CATV局などへ送信)

➤気象情報(警報・注意報等)、ダム水位情報、雨量、積雪深、列車運行情報、停電情報を表示。

➤CATV局へのデータ送信。

(2) 「リアルタイム雨量・河川・道路カメラ情報」サイトは令和6年8月30日をもって閉鎖します。

【問合せ先・担当】

●災害情報センター
電話：0857-26-7950

●情報システム管理担当
電話：0857-26-7788

【鳥取県より情報提供】 鳥取県防災情報ポータル



鳥取県 防災情報 ポータル

令和6年6月28日(金) 午前9時
運用開始

大雨シーズンに備え、道路、河川情報を一体化して公開します。その他の機能※を順次追加予定です。



01

迅速にアクセス

- 分散していた防災情報を集約
- 河川、道路のライブ情報が掲載されます
- カテゴリの表示切替えも簡単です

02

いつでも見やすい

- 地点検索が簡単に緊急時でも使いやすくなりました
- スマートフォンでも閲覧しやすいデザイン外出先でも使いやすくなりました

03

アクセス集中に強い

- 台風、大雪などの際アクセスが集中しても、安定して動作するよう設計されています

※ 気象情報、道路通行止め箇所、ダム水位情報などを追加予定。今回は「とっとりゆきみちなび」「鳥取県防災情報システム河川監視カメラ提供システム」「リアルタイム雨量・河川・道路カメラ情報」で提供されている情報を集約して表示します。



鳥取県防災情報ポータル

▶ 今すぐアクセス！

<https://tori-bousai.jp/>



スマートフォンにも対応

▶ 二次元コードをスマホのカメラで読み取ってアクセス



鳥取県

鳥取県 防災情報 ポータル

<https://tori-bousai.jp/>

二次元コードをスマホで読み取ってアクセス ▶▶



河川監視カメラ

河川の様子がわかる！

大雨による河川の増水など、周囲の河川で災害発生の危険があるときは、市町村の避難情報も参考に過剰な避難行動をとりましょう



- 地図上のアイコンや河川名から地点を検索
- 河川水位の危険度をひと目で見やすく（10分おきに更新）

警戒レベルを5段階で表示



- 県内河川の様子をカメラ画像で（1分おきに更新）
- 水位計が設置された地点の観測データを表示

水位や雨量を表示（10分おき、1時間おき）

よく見るページをブックマークしておくも便利！



ゆきみちなび

道路の状態がわかる！

最新の気象情報や道路情報・交通情報等を確認し、雪道での車の運転には十分注意しましょう



- 地図上のアイコンや道路名称から地点を検索
- 県内約300箇所の道路をカメラ画像で（1分おきに更新）



- 路面の状態をいち早く提供
- 路上積雪深や路面温度を表示（10分おき）

- 冠水危険箇所を近日追加予定

よく見るページをブックマークしておくも便利！

お問合せ先

※現在運用している「リアルタイム雨量・河川・道路カメラ情報」サイトは令和6年8月30日をもって閉鎖します。

- **ポータルサイト管理**
鳥取県危機管理部危機対策・情報課
TEL : 0857-26-7950
FAX : 0857-26-8137
MAIL : kikitaissaku-jouhou@pref.tottori.lg.jp

- **道路カメラ管理**
鳥取県県土整備部道路局道路企画課
TEL : 0857-26-7355 FAX : 0857-26-7624
MAIL : dourokikaku@pref.tottori.lg.jp

- **河川カメラ管理**
鳥取県県土整備部河川港湾局河川課
TEL : 0857-26-7375 FAX : 0857-26-8132
MAIL : kasen@pref.tottori.lg.jp